

関西聚 活動報告書



(活動名: 奄山ふれあいの森フィールド 活動日: 2022.2.20.(日))

主催者: 関西聚

報告者: 山本勲

参加者: 大川英登、東川惇、伊東俊廣、林俊、藤浦真由美、山本勲

一般参加者: 岡康夫、カジハラカオル

合計8名

2月20日(日)の活動内容

本日は初参加のカジハラさん(20代の女性)の参加もあり楽しく活動できました。

竹の伐採、スギ・コナラ・アベマキ等の枯木、倒木処理、竹を利用したの用具小屋の制作。また、初参加のカジハラさんには竹の伐採を体験してもらう。竹の伐採は 1m程度の高さで切ると2~3年後に枯れるとの説に基づき1mの高さで伐採。特にこの時期に効果があるとのことでこの方法で竹の伐採を行う。効果に期待。

活動報告)

本日の活動は前回作業の続きということで、テニスコート裏のエリアの枯木・倒木の整備及び竹の伐採を行う。竹での用具収納用の小屋作りを行う。竹の伐採は地際 1m位の高さで切った。コナラ・スギ等の枯木・倒木をチェーンソーでの切断整備を行う。

所感)

当フィールドは竹の侵入が酷くコナラ、クヌギ、スギ等が竹に負けて多くが立枯れています。今回は、竹の伐採とスギ・コナラの枯れ木の伐採・整備を行ったので林床はかなり明るくなった。今後、ムラサキシキブ、ガマズミ等の低木、実生(コナラ・アベマキ・シロダモ・ヤブニッケイ等)の成長が期待できます。

伐採竹は小屋作りに活用します。

竹の 1mでの伐採は作業効率も良く、これで枯れてくれればと思います。

次回活動は4月20日(水)緑ネットとの合同活動を予定していますので都合のつく方は参加の程お願いいたします。

活動写真



竹の伐採



明るくなった林床



倒木の処理前



倒木の処理後



道具小屋の制作



朝の挨拶



竹林整備



竹林整備



竹林整備



竹林整備



竹林整備



竹林整備



竹林整備



広がった竹林



整備後



一休憩



東屋製作中



本日のメンバー

🌸 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆